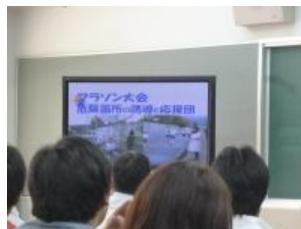


河内長野市立美加の台中学校区小中合同教職員研修（学校支援地域本部）



更新日：2014年9月25日

学校支援地域本部をテーマに教職員研修を中学校区で実施しました



■ こんな取組みです

- 中学校区の小・中学校の教職員が一堂に集まり、学校支援地域本部の研修をしました。
- 当中学校区の学校支援地域本部の取組みや思いについて学校支援コーディネーターから話を聞きました。

■ ここがポイントです

1 「学校支援地域本部」をテーマに教職員研修を実施

- ・当中学校区の学校支援コーディネーターが講師となって、「ゆめ☆まなびネット（美加の台中学校区学校支援地域本部）」の、これまでの経緯や取組み、思いなどについて、中学校区の教職員に話をしました。
- ・美加の台中学校区は、文部科学大臣表彰を受賞する等、府内でも活発に学校支援活動が行われていますが、立ち上げ当初を知る教職員が少なくなっていることから、あらためて教職員研修の場で学校支援コーディネーターより学校支援地域本部の取組みについて話をしてほしいと学校から依頼がありました。
- ・学校支援地域本部が立ち上がった当初にも、教職員に対して話をする機会があったそうです。

2 地域連携担当教員からの打診

- ・当小・中学校では、地域の方と学校との窓口を、管理職以外の教員にもあることが大切だと考え、学校支援コーディネーターとの連絡、調整を、管理職ではない教員（地域連携担当教員）が担当しています。
- ・今回の研修は、地域連携担当の教員から学校支援コーディネーターに依頼があり実現しました。

3 「ゆめ☆まなびネット」はこんなことをしていると知つてもらえた

- ・学校支援コーディネーターのお二人は、ご自身のことを「究極のおせっかいのおばちゃん」と呼んでおられました。
- ・学校には、教職員の方々がすることや、教職員の方々が中心となってやるべきことの他に、先生方がすることの他に、「地域の人と一緒にできること」「地域の人だからこそできるもの」があるのではと考え、それらの部分をうまく調整して協力体制をとることをモットーにボランティアの人たちに声掛けをしているそうです。
- ・教職員のニーズに合わせて、ボランティアの人が入ることで、子どもたちの教育環境を高めることが支援本部の役割だと考えておられ、研修や交流等を通してボランティアの方と顔合わせをし、得意分野やお人柄も知った上で、学校につながっているそうです。
- ・「できる時に、できる人が、できることを、楽しく」。特に「楽しく」という部分を大切にしてコーディネーターの活動をされているそうです。

・学校（特に小学校）は、地域の大人にとっては近寄りやすい存在で、「子どもの遊び相手くらいやつたらできるわ」「見守りくらいならできるわ」と思われる方や、自分の子どもが出て小学校に何十年ぶりに入ることがまた楽しいと感じる人がたくさんいるという話がありました。

・学校を手伝うという意識よりも、活動 자체を楽しんでおられる方が多く、「次いつ？」とか「今年もそろそろとちやう？」と待っててくれるボランティアさんや、小・中学校のどちらにもボランティアに入った方から、「小学校で見ていた子どもが中学校に上がった姿を見ると、『がんばってるやん！』って孫を見るような思いになる」そうで、街中や、近所で会った時に声掛けするきっかけになると言うボランティアさんなどの紹介もありました。

・「地域がおたがいさまに育ち合う、子どもたちを育て合うような美加の台にならいいな」という思いを話されました。

・学校支援コーディネーターからの話の後、小・中学校の教職員から学校支援ボランティアに実際に入ってもらった事例の報告がありました。

		
講師は学校支援地域本部「ゆめ☆まなびネット」のコーディネーターのお二人	河内長野市立美加の台中学校区小・中合同教職員研修で実施	これまでの学校支援のあゆみや具体的な活動、コーディネーターの思いなどが話された

■ ある日の親学習の様子

日時

平成26年8月4日（月曜日） 13時00分から14時00分

場所

河内長野市立美加の台中学校

出席者

河内長野市立美加の台小・中学校 教職員 約30名

このページの作成所属

[教育庁 市町村教育室地域教育振興課 地域連携グループ](#)



[1つ前のページに戻る](#)

[このページの先頭へ](#)

ホーム > 教育・学校・青少年 > 社会教育・教育コミュニティ・生涯学習 > 学校支援活動 > 河内長野市立美加の台中学校区小中合同教職員研修（学校支援地域本部）

[お問い合わせ](#) [ユニバーサルデザインについて](#) [個人情報の取り扱いについて](#) [このサイトのご利用について](#)

大阪府
(法人番号
4000020270008)

本庁 〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目
(代表電話) 06-6941-0351
咲洲庁舎 〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 (代表電話) 06-6941-0351

[大阪府庁への行き方](#)

© Copyright 2003-2022 Osaka Prefecture, All rights reserved.